

# 西吾妻山 (グランデコスキー場へ山頂回遊)

1994. 11. 16 (水)

晴

馬場

スキー場 (東急) ができて二年目、昨年より西大巓まで登るのが楽しいので度々スキーツアーしてきた。西吾妻山のコースを何時か滑りたいと思っていたが天候にも恵まれず単独では、不安で機会がなかった。

しかし、今年、スキー場から1700m地点まで登って好天なら心配ないことに自信を持った。

ゴンドラ (大人乗り) 1000円、クワットリフト 500円に乗り登山屋を書く。親切に「気をつけてください。」のはげましも好感がもてた。うっすら雪をかぶったトレースもあり昨年より度々登っているののでのんびり西大巓の下の樹氷帯に着くところで急に気温が下がりがスと低い雲が西から東に動き視界がきかなくなった。天気予報は、高気圧のため快晴なのでしばらく様子を見ることにして樹氷のかけらに風をよけ待機する。一時間位待っているとガスが晴れ風もなくなり磐梯山始めまわりの展望も良くなった。これで安心して頂上に着く、何時の間か、いや始めから単独が多かったが、視界の悪い時天候に安心が持たない時は、何時でも引き返すことになっている。

吾妻小屋めどして滑り降り登山小屋に着く峠から縦走してきた数人のパーティーに会う。頂上は、あつという間でも少し樹氷のないたた広い処で少し休憩 方向を南に切り磐梯山を向けて滑り出す。始め真白の樹氷が多く滑るというより間を下降するのに苦労する。また樹氷にひかれて遠くの視界は無理だ。1800m地点になると針葉樹の葉も雪が少なくなり樹の間も広くなり浅い新雪滑降を繰り返す。1600m地点で斜度がなくなり広い針葉樹林帯に変わり推進滑降で南をめざす。これも針葉樹の太木で視界はない。斜度が急になり少し視界が開け中流りになっているのに気がつき左へ斜滑降するこの辺から針葉樹から白かばつななど落葉樹に変わり快調に滑り降り二十日平より小さな沢に降り中沢を渡りすくスキー場のゲレンデに出た。

コース タイム

リフト 終点 8:45

西吾妻頂上 12:00

西大巓下 10:00 ~ 11:00

二十日平 10:00

スキー場 10:20

ル-1-1回

